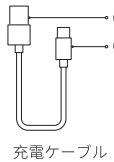
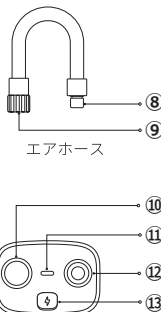
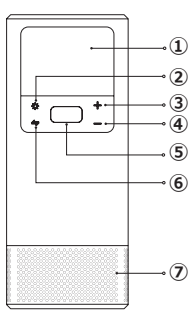


1

製品概要

本製品を使用する前に、このマニュアルをよくお読みください。
このマニュアルは大切に保管しておいてください。



- ⑥ モード設定ボタン
- ⑦ 放熱口
- ⑧ エアホース接続プラグ
- ⑨ スイベルジョイント付きエアホース
- ⑩ エアホース収納部
- ⑪ LEDライト
- ⑫ エアホース接続部
- ⑬ 充電ポート
- ⑭ USB Type-A
- ⑮ USB Type-C

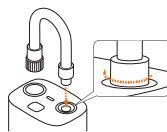
2

同梱内容

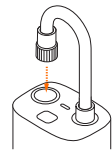
- エアコンプレッサー本体×1
- エアホース(米式バルブ) / 本体に接続済×1
- 英・仏式共通バルブアダプター×1
- 浮き輪用ノズル×1
- ボール用ノズル×1
- 充電ケーブル(Type-C・Type-A)×1
- 収納用バッグ×1
- ユーザーマニュアル×1

エアホースの取り付け・収納

エアホースの取り付け
エアコンプレッサーを使用する前に、エアホースを取り付けてください。
エアホース接続部に本体プラグを接続し、時計回りに締め付けます。



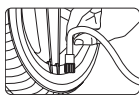
エアホースの保管について
使用後はスイベルジョイント付きエアホースをエアホース収納部に収納して下さい。



3

エアホースと対象物の接続
車/オートバイのタイヤへの接続

スイベルジョイント付きエアホースをタイヤのエアノズルにねじ込んで、エアホースを直接タイヤに接続します。

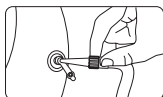
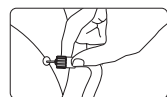
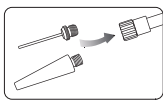


仏式：仏式バルブアダプターをスイベルジョイント付きエアホースに接続します。

注：空気を入れたら、タイヤのエアノズルのネジをもう一度締めてください。

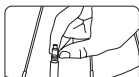
膨らませる対象物に合ったノズルの選択

ボール・浮き輪・フロート遊具等、対象物の空気注入口に合わせて選択したアダプターをスイベルジョイント付きエアホースに接続してください。

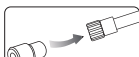


自転車のタイヤへの接続

ステップ1: タイヤのバルブの形状に合ったアダプターを選択してください。(米式・英式・仏式等)



ステップ2: 米式・英式：スイベルジョイント付きエアホースに内蔵



4

モードの設定

本体には5つのモードが搭載されています。使用する対象物に対して適切なモードを選択することができます。既定の空気圧に達すると自動的に作動を停止させます。

- ・車用モード：初期設定値の空気圧 (2.5bar/36psi)
- ・オートバイモード用モード：初期設定値の空気圧 (2.4bar/35psi)
- ・自転車用モード：初期設定値の空気圧 (45psi)
- ・ボール用モード：初期設定値の空気圧 (8psi)
- ・フリーモード：空気圧は3~150psiの範囲で任意に設定できます。

空気圧の設定

空気圧を事前に設定しておくことで、設定値に達したときに自動的に本体動作を停止します。

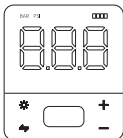
- 1: スタートボタンを長押しし、本体の電源を入れます。
- 2: モードボタンを押し、対象物に合ったモードを選択します。
- 3: 圧力単位の変更はモードボタンを長押しし、「+」、「-」のボタンを押して希望の圧力に調整します。

本体は各モードの設定圧力値を自動的に記憶します。次回充填時に同じモードで使用する場合は再設定の必要はありません。

5

対象物を膨らませる

- 1: エアホースを対象物に正しく接続します。スタートボタンを長押しして本体の電源をONにします。表示画面には現在の空気圧・単位・本体の充電容量が表示されます。
- 2: モードボタンを押し、希望のモードに設定します。
- 3: スタートボタンを押して、充填をスタートさせます。
- 4: 設定した空気圧に達すると、本体は自動的に停止します。※任意の設定値に達する前に停止したい場合はLEDライト以外のボタンを押して停止することができます。
- 5: 作業終了後は、スタートボタンを長押しし、



本体電源をOFFにします。エアホースは使用したアダプターを取外し、エアホース収納部に収納します。

- 注意：
- ・ 使用時・使用後は空気の圧縮熱により熱くなっています。取外しの際はやけどに注意して下さい。
 - ・ 本体が規定値に達し、停止した後に表示画面の空気圧がわずかに低下してから安定します。これはバックプレッシャー現象です。特に故障等ではございません。予めご了承願います。

6

対象物の適正圧力の確認

安全を確保するために対象物の適正圧力をご確認ください。過膨張による破裂等に十分注意して下さい。作業中は十分怪我にご注意ください。

タイヤ

適正空気圧は自転車・オートバイ等はタイヤの側面に記載されている事が多いです。自動車の適正空気圧は運転席側のドアの内側に記載されている事が多いです。不明な場合等はユーザーマニュアルをご確認下さい。

ボール

一般的なボールの推奨圧力は空気注入用のノズル穴近くに記載されている事が多いです。

一般的な推奨圧力値 (ご使用の際は、対象物の空気圧を必ず確認して使用してください。)

対象物	分類	一般的な適正圧力 (psi)
車	セダン、SUV、商用車、オフロード車等	30~50psi
	オートバイ	25~45psi
自転車	シティサイクル、マウンテンバイク、ロードバイク等	30~130psi
ボール	サッカー、バスケットボール、バレーボール等	4~16psi

注：1kg/cm² ≒ 1bar ≒ 100kPa ≒ 14.5psi

7

注意事項

- 本体の損傷を防ぐため以下の手順に従ってご使用ください。
- 1: 作動時は、圧力値ガイドに従ってください。事故を防ぐために過度に膨らませないでください。
 - 2: 作動時は対象物に不具合が無いか確認しながら行ってください。使用しないときは、デバイスの電源をお切りください。長期間使用しないと、バッテリーが放電する場合があります。3か月ごとにデバイスを充電することを勧めます。
 - 3: ガソリンなどの揮発性や引火性物質の近くで本体を使用しないでください。
 - 4: 本体は連続的に動作させることができます(完全に充電されると、デバイスは周囲温度25°Cで負荷なしで28分間連続して動作できます)。ただし、周囲温度が高い場合は、デバイスへ負担がかかりますので、連続動作時間を短くしてください。
 - 5: 高圧の空気で怪我をするため、エアノズルを自分や誰かに向けないでください。
 - 6: 本体には、取り外すことができないバッテリーが内蔵されています。絶対に本体を分解しないでください。バッテリーまたはバッテリーパックを日光、火気、または同様の過熱環境にさらさないでください。専門業者ではな

い者によるバッテリーの取り外しまたは交換は禁じられています。バッテリーを不適切に交換すると爆発の危険性があるため絶対に分解しないでください。車の中での保管は季節や天候により高温になる為、お避け下さい。

- 7: 本体を水滴や水しぶきから遠ざけてください。バッテリーの故障を防ぐために、本体は防水対応ではありません。水がかかった場合はすぐに拭き取って下さい。
- 8: 使用中または保管中にバッテリーが変形、膨張、または漏れた場合は、安全のために、すぐに使用を中止し、アフターサービスに連絡してください。
- 9: 本体の充電には、純正の充電ケーブルを使用してください。電源アダプターは、認定電源アダプターのみを使用してください。
- 10: ユーザーマニュアルで使用されている製品、付属品、および図は参照のみを目的としています。実際の製品および機能は、製品の仕様変更により異なる場合があります。
- 11: 経験や知識が不足している人は、関係する危険を十分に理解した上、デバイスを使用してください。小さいお子様はデバイスで遊んだり使用したりしないで下さい。清掃やメンテナンスとして本体および付属のパーツを絶対に分解しないでください。

8

本体仕様

製品名: 70mai Air Compressor Wireless

型番: Midrive TP05

入力: 5V --- 2A

バッテリーの種類: リチウムイオンバッテリー

バッテリー容量: 2500mAh(18Wh) × 2

最大圧力: 150psi(10.3bar)

充電時間: 3時間~3.5時間(0~100%)

製品寸法: 60 × 43 × 145.5mm, 550g

充電環境温度: 0°C~45°C

使用温度範囲: -20°C~60°C